

地域の文化財を訪ねるハイキング

藤沢市内には、寺社や遺跡などの貴重な文化財、古き良き時代の面影を残した街並みなどを訪ねる 20 の文化財ハイキングコースがあり、**藤沢観光公式ホームページ**にて紹介されています。春を待ちながら、歴史的背景や沿革、周辺の花情報などについて下調べをしてみませんか？



用田・宮原旧街道コース

長後駅西口→バス停宮原中央→宮原寒川社→観蔵寺→鬼子母神堂→立小路地蔵様→西用田地蔵→寿昌寺→中将姫祠→伊東家墓地→用田寒川社→大山道標→バス停用田辻→長後駅



シニアサイト



宮原寒川社



中将姫祠（ほくら）

地名の由来は、寒川神社の所領の御用田があったので用田、神社の宮地であった原野を開拓して村を作ったので宮原と呼ばれていると伝えられています。また、寒川神社、宮原寒川社、用田寒川社を総称して寒川三社と言われ、当地にある 2 社は寒川神社の末社の一つとされるなど寒川神社とのつながりが強い歴史地区です。

藤原豊成の娘である中将姫がかつて用田に住んだことがあるという伝承が残されていて、姫を祀る小さな祠が建てられ、姫の命日と伝えられる 3 月 14 日には、地区の人々が集まり、姫を偲ぶお祭りを行っています。

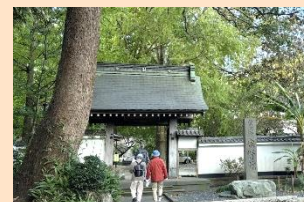
大庭城址コース

辻堂駅北口→バス停大六天→宗賢院→臺谷戸稲荷の森→熊野神社（旧大庭神社跡）→庚申供養塔→舟地蔵→大庭神社→成就院→大口真神→伏見稲荷→聖ヶ谷の石造物→地蔵尊→庚申供養塔（北の谷共同墓地内）→熊野神社・市杵島神社→大庭城址公園→庚申供養塔→小糸神明社→バス停大庭小学校前→バス停有藤→泉秋寺→バス停有藤→辻堂駅北口



シニアサイト

かつて大庭氏の拠であり広大な伊勢神宮領であった大庭御厨が、消滅した後に修築された大庭城。その城址公園には土塁や空堀が残り、城の消滅にまつわる舟地蔵の伝説も伝わっています。



宗賢院：曹洞宗寺院。近隣の 17 末寺を治めた地方本地だった。本堂隣の龍骨は、その昔周辺の村が干ばつになった時、雨乞いの儀式で祀ると必ず霊験があったといわれるもの。



村岡南部・御霊神社コース

藤沢駅南口→バス停御霊神社前→川名御霊神社→神光寺→神光寺横穴墓群→法善寺→弥勒寺→徳寿院跡→宮前御霊神社→兜松→六地蔵→バス停手広→藤沢駅南口



地名になっている弥勒寺

宮前御霊神社は、相模国に 16 社ある御霊神社の本宮といわれています。平安期中頃、平良文が関東に下ったおり、戦勝祈願をしたのが始まりといわれていますが、相模国の御霊神社には景政が祀られているため、「権五郎さま」が「ごりようさま」になり、やがて御霊神社になったとの説もあります。



シニアサイト

村岡は、柏尾川流域の低地と丘陵から成ります。12 世紀初め鎌倉権五郎景正(景政)が当地を開墾し以来、鎌倉党という武士団の根拠地になりました。宮前・川名などの御霊神社に景正が祀られており、村岡城址公園や橋名になっている古館のあたりは当時の武士の館だったと考えられます。

発行 藤沢市高齢者支援課
TEL : 0466-50-3571 (直通)
認定 NPO 法人湘南ふじさわシニアネット
TEL : 0466-52-5577